

結城南中学校区新設校基本構想・基本計画
中間報告説明会報告書

1 説明会の実施概要

	実施日時	対象地区※	参加者数
第1回	1月14日(土) 10:00～11:00	絹川地区	24人
第2回	1月14日(土) 13:30～14:30	上山川地区	38人
第3回	1月16日(月) 18:00～19:00	全地区	13人
第4回	1月21日(土) 10:00～11:00	山川地区	22人
第5回	1月21日(土) 13:30～14:30	江川地区	25人
合計(延べ人数)			122人

※対象地区を分けて実施しましたが、居住する地区以外の回でも参加を認めているため、地区ごとの参加人数を把握することはできません。

2 説明会における主な質疑応答のまとめ

(1) 学校種(義務教育学校・小中一貫校)について

質問・要望	回答	実施回
①新しい学校が小中一貫校ということで、今までの小学校と中学校と変わらないと思うが、義務教育学校としなかった理由を教えてください。	どちらの学校でも9年間の教育目標をもって特色のある教育課程を編成することは可能であり、また、小学校5校の統合による小学生の精神的負担を考慮し、新設校は「小中一貫型小学校・中学校」とする方向を考えている。	第1回
②小中一貫校になったモデルケースがあって、義務教育学校より学力が伸びたという比較をしたのか。	学力の面でいうとどちらの学校種であっても、習熟度別学習を取り入れることで学力を相対的に上げるという点で効果的だと考えられる。しかし実際の効果については、データを長期的に分析しなければならないため、確実なところは分からない。 精神面では、桃山学園での事例において、中学生が小学生を身近に感じることで面倒見がよくなり心が育つこと、小学生は中学生に対してあこがれの気持ちが生まれ精神的な安定につながるといった効果が挙げられる。	第5回

<p>③近隣の学校のほとんどが義務教育学校であり、小山市(豊田地区)の1校だけが小中一貫型小学校・中学校とのことだが、今回あえて小中一貫型小学校・中学校が適していると結論付けた経緯を教えてください。</p>	<p>メリット・デメリットというより異なっている点を挙げていくと、義務教育学校では校長は1人で、小中一貫型小学校・中学校では校長が小学校と中学校で一人ずついる、小学6年での卒業式、中学1年での入学式があるという点である。一方で9年間の系統的な教育課程は同じ形をとることができる。</p> <p>小中一貫型を選んだ理由については、まず、結城南中学校区においては5校の小学校が統合することから児童にとって大きな負担になると考えられること。義務教育学校になって中学生と一緒になった場合はさらなる負担が生じることなどを考慮した。</p> <p>小学校と中学校で区切りがあることで、責任感や達成感を感じることを期待している。</p>	<p>第5回</p>
---	---	------------

(2) 学区の見直しについて

質問・要望	回答	実施回
<p>①現在、東中が指定校となっている地区の子どもが、小中一貫校を機に南中に変更することは可能か。今後、東中の生徒数の先細りも心配されるが、東中の統合もあり得るのか。</p>	<p>中学校の指定については、柔軟に対応できるようにしたいと考えており、今後検討を進めていく。</p> <p>東中の生徒数の減少が想定されるため、学区の変更等を含めて今後慎重に検討していく予定であり、中学校の統合については現段階では検討していない。</p>	<p>第1回</p>
<p>②工事による騒音が懸念され、受験への影響を避けるための中学校の変更は認められるのか。</p>	<p>施工中の騒音や振動については、学習環境に影響がないよう配慮するが、そのような理由による申し出については、柔軟に対応していく。</p>	<p>第1回</p>

(3) 学校施設について

質問・要望	回答	実施回
<p>①小中一貫教育で一番メリットがあるのは「小学校と中学校を含めた施設一体型の校舎を新設すること」だと考えるが、そうしないのは予算上の理由か。</p>	<p>中学校の校舎は耐用年数が残っていることから、中学生がそのまま継続使用し、小学校は新設して渡り廊下で接続する形を想定している。</p>	<p>第2回</p>

<p>②小学校と中学校の普通教室部分のみを新設し、現中学校がある場所に特別教室を造るという案はなかったか。</p>	<p>小学生が中学校の校舎を使用する場合、施設設置基準が違うため（階段の蹴上の高さや机の高さなど）、推進委員会で比較検討した結果、現在の中学校を小学生が使用できるように改修するよりも小学校を単独で計画したほうが良いという結論に至った。</p>	<p>第2回</p>
<p>③中学校は耐用年数まで使用することのことだが、その前に建て替えを検討し、新しい校舎の1階を小学校、2階を中学校の普通教室とし、耐用年数が来たら中学校校舎を撤去して、そこに特別教室を造ってもよいのでは。</p>	<p>中学校校舎は数十年耐用年数が残っているため、小学校と中学校の機能を併せ持った校舎の建設を待っていると、児童生徒数の減少がさらに進行してしまうため、できるだけ早く統合を進めたいと考えている。</p>	<p>第2回</p>
<p>④計画では、バスロータリーになる部分が今のテニスコートの場所になると思うが、部活をやっている中学生に影響はないのか。</p>	<p>別のところにテニスコートを新設する予定なので影響はない。</p>	<p>第4回</p>
<p>⑤校舎内の全館空調や冷暖房完備については、防災の面から考えて必須だと思う。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第4回</p>

(4) 教育課程について

質問・要望	回答	実施回
<p>①ICT教育は、プログラミング教育だけではなく、情報セキュリティや情報リテラシー教育も取り入れてほしい。</p>	<p>現在も小中学生が一人一台タブレットを使用して学習していることから、現段階でも情報セキュリティ・リテラシー教育を強化していく考え。</p>	<p>第2回</p>
<p>②英語教育はどのくらい実施するのか。例えば境町は保育園児から中学生まで、1日45分間の時間を毎日確保しているようなので、せつかく新設校になるのであれば同じくらいのボリュームは実施してほしい。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第3回</p>

(5) 学校行事について

質問・要望	回答	実施回
③統合する中でそれぞれの学校の行事や学校運営、PTAのやり方が違って、いきなり始まってしまうと親も子どもも抵抗があると思うので、統合までに交流事業を設けて実施してほしい。	小学校の教員同士が連携して、行事等のすり合わせを実施していきたい。	第4回
④令和9年に開校とのことだが、その前にならし期間はあるのか。	統合までに交流事業の実施などを検討していく。	第4回

(6) 学校プールについて

質問・要望	回答	実施回
①中学校のプールがある位置に新設小学校を建設するようだが、新しいプールはどこに計画しているのか。	学校プールについては、今年度試行実施した民間委託の方向性を考えているので、新たなプール建設の計画はない。	第2回
②プールの民間委託については、小学校・中学校にそれぞれ年間の学習要項があって教育現場では時間ギリギリでやっているイメージがあるにも関わらず、近くに便利な民間プールがない中で時間が確保できるのか心配である。	今年度に民間委託によるプール授業の試行実施を行っており100分の授業を実施した。 新設小学校及び南中学校については、あくまでも案であるが100分よりも授業時間を伸ばして、バス内での座学も含めた実施を考えているが、詳細については今後、専門部会において現場の教員の意見を踏まえて検討していく。	第4回
③説明のあった方法だと、カリキュラムの兼ね合いにもよるが、プール併設校と比べるとプール授業に必要なコマ数が増えるので、他の授業が少なくなるのが問題点だと考える。	他の授業に影響がないよう調整する。	第4回

(7) グラウンドについて

質問・要望	回答	実施回
①面積が基準の3倍以上確保できるとのことだが、小学生と中学生が休み時間にのびのびと過ごせるよう、子ども目線で考えてほしい。	校庭の使い方などは、意見を参考にして専門部会で検討していく。児童の遊び場としては、校舎間の「中庭・テラス」も想定している。	第2回
②いざ運動会を小中合同で実施しようとした場合、駐車できないので見られないといったことがないように、駐車場計画をしっかりと立ててから着工したほうがよい。	意見として参考にさせていただく。	第4回
③運動会を合同実施にするかどうかに関わらず、運動会の練習については小学校も中学校も日数を費やしてグラウンドを占領してしまうと思うがどのように考えているか。	グラウンドの使い方も現場の教員の意見を踏まえて専門部会で検討していく。	第4回

(8) 児童の遊具について

質問・要望	回答	実施回
①遊具はどこに設置されるのか。体を動かせる場所を検討してほしい。	遊具は、校舎と校舎の間の中庭・テラスに設置して休み時間に遊ぶことを想定している。そのほかグラウンド内での遊具の位置については、専門部会で検討していく。	第3回
②遊具の設置場所が中庭の場合、日陰になり寒いことや教室の目の前でうるさいといった意見にも対応してほしい。	意見として参考にさせていただく。	第3回
③遊び場の想定場所はどこになるのか。声が響いて中学生、特に受験生に影響がないようにして実際に検証してみしてほしい。	グラウンドはもちろん、中庭・テラスも想定しており、騒音については、特段影響はないと考えているが配慮する。	第4回

(9) 通学について

質問・要望	回答	実施回
①中学生は今までと変わらず自転車通学か。	今のところ自転車通学を考えている。	第2回
②小学校の入り口については、中学校の南側の道路がカーブしている部分にあたり、運転者から見えづらい。横断歩道を設置する場合は、設置位置に注意してほしい。(西側に寄せるか、南門付近)	意見として参考にさせていただく。	第3回
③現在の小学校は、大きい学年が小さい子の面倒を見ながら登校しているが、スクールバスが距離で決まるとなると、登校班が小さい学年だけになってしまう可能性があり、心配である。学校の近くなればなるほど、自転車も多くなるので飛び出しなど危険が多くなると思う。	意見として参考にさせていただく。	第4回

(10) スクールバスについて

質問・要望	回答	実施回
①スクールバスの運行を予定していると思うが、置き去り事件などがなく、機械的なシステムを導入してほしい。	機械的に児童をバスの中で発見できる仕組みや置き去り防止対策を検討していく。	第2回
②スクールバス以外は徒歩通学になるのか。徒歩は心配だ。	歩道が整備されていない箇所もあるとの意見があり、今後、関係機関と協議対応していく。	第3回

<p>③自分が通っていた小学校では、遠い地区の場合には低学年はスクールバスに乗れるが、小学校高学年になったら自転車通学になった。新設校ではどう考えているか。</p>	<p>スクールバスについては、バスが利用できる範囲や距離設定などが未定なので、専門部会で多くの方の意見を伺って決めていく。</p>	<p>第4回</p>
<p>④実家で桃山学園に通っている子がいるが、1本道が違うだけで小学校1年生でも50分歩いて学校に通っている。スクールバスを導入するなら、不公平さが生じないように前向きに考えてほしい。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第4回</p>
<p>⑤つくば市の秀峰学園で教員をやっている知り合いに聞くと、スクールバスの添乗員や教員が毎回乗るのか、人件費の問題、また具合が悪いときなどのバスに乗れなかった場合の出欠の確認なども課題である。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第4回</p>
<p>⑥スクールバスが有料か無料かも決まっていないと思うが、バスに酔いやすく乗れない子についてはどのように行くのか、自家用車で送り迎えする選択肢があるのか。仮にスクールバスが無料なのであれば、その分のフォローはあるのか検討してほしい。絶対にスクールバスか徒歩と決めるのではなく、選択肢がいくつかあってこちらが選べるようにしてほしい。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第4回</p>

⑦桃山学園では50分間歩いて通っていると言ったが、その他の地区では親が当番制で小学校までついて行っている。親の負担も考慮してほしい。	意見として参考にさせていただく。	第4回
--	------------------	-----

(11) 小学校の跡地について

質問・要望	回答	実施回
①小学校の跡地利用について何か決まっているか。	現段階ではない。今後、全庁的に検討を行い、地元の意見を伺いながら進めていく。	第2回
②小学校の跡地に関して、廃校になることでその周辺が過疎化してしまうと思う。跡地には地域にとって利用しやすいものを作ってほしいので、地域の声を聞いてほしい。	跡地利用についてはまだ決まっていないので、意見を聞きながら今後検討していく。	第4回
③(学校プールなど)民間委託を進めるのではなく、跡地にある旧小学校のグラウンドやプールをそのまま利用することを提案する。	意見として参考にさせていただく。	第4回

(12) その他

質問・要望	回答	実施回
①推進委員会の議事録では「会議は公開とする」とあるが、推進委員会は傍聴できるのか。	可能である。	第2回
②来年度から組織される専門部会に委員として個人が入ることはできるのか。	基本的に専門部会の業務内容によって、保護者からの公募又は所属団体からの推薦によることを想定している。	第2回
③ランチルームが設置されるようだが、給食はセンター方式か、自校方式か。	現段階では、センター方式を考えている。	第2回

<p>④学校は、地域のコミュニティや避難所としての機能もあるため、小規模であっても地域に残してほしいと考えているが、そのような議論は行われなかったか。</p>	<p>小規模特認校制度についての議論もあったが、国や県が示しているクラス替えが可能な適正規模の考え方を中心に議論を進めてきたため、小規模校として残していく方向性は検討していない。</p> <p>学校の統合により、地域コミュニティの核がなくなることや学校が避難所として指定されていることも踏まえて、小学校の跡地については教育委員会だけではなく、市全体で考えていく。</p>	<p>第3回</p>
<p>⑤小学校に配置された教員が統合した後に、雇用は確保されるのか。</p>	<p>(少人数学級や複数担任制など) 教員の不足が課題となっている状況であり、現職の教員の雇用の心配はないと思われる。</p>	<p>第3回</p>
<p>⑥令和9年度の「児童数472人、普通学級15クラス、特別支援学級9クラス」の内訳と算出方法を教えてほしい。特別支援学級が想定より増えた場合のことも考慮してほしい。</p>	<p>1クラス35人学級として、1年生から3年生まではそれぞれ2クラス、4年生から6年生まではそれぞれ3クラスで、合計15クラスになる予定</p> <p>特別支援学級は、出現率を参考に想定した人数で編成した場合の9クラスを見込んでいる。</p>	<p>第3回</p>
<p>⑦説明会で質疑のあった内容について、検討した結果等の説明を行う予定はあるか。</p>	<p>今後、皆さんの意見を聞きながら決めていくことになるので、情報を出していく。</p>	<p>第3回</p>
<p>⑧工事の着工期間中に当たってしまった中学生の勉強中の工事の騒音に対するケアや対処法は考えているのか。特殊な環境の中で学習していくことになるので考えてほしい。</p>	<p>工事により音が出ることは想定されるので、業者と調整して工夫していく。</p>	<p>第4回</p>
<p>⑨将来想定にある中学校建て替えの時期はまだ考えていないのか。</p>	<p>耐用年数はあと20年くらいと考えているが、建て替えがいつになるかなど詳細は計画していない。</p>	<p>第4回</p>

<p>⑩小中一貫校になったときに小学生と中学生が交流することが増えると思うが、小学校は髪型や服装がある程度自由だが、中学生では校則で長い髪は縛らなくてはならないといったことについて、一緒に生活する中で子どもに指導することが難しいと聞いた。今後、校則などルールを決めるときに行政だけでなく、子どもや保護者の意見も取り入れてほしい。当事者が話し合う時間をたくさん設けるべき。</p>	<p>意見として参考にさせていただく。</p>	<p>第4回</p>
<p>⑪「耐用年数を迎える頃には校舎の建替えが必要」とあるが、いつ頃なのか。</p>	<p>最大でも20年と考えている。具体的な計画はない。</p>	<p>第5回</p>